

議会活動 レポート 2021

特別号

山北町議会
2022.3.1 発行

1月24日～2月4日にかけて予定していた「議会報告会＆車座集会2021」は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、残念ながら中止とさせていただきます。

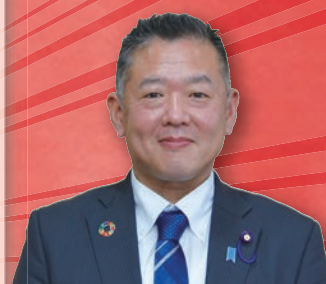
そこで、議会の活動をお伝えする手段として、今回「議会活動レポート2021」を発刊します。皆さんと直接対話できないのは残念ですが、山北町議会も新しい形で議会活動をお伝えしていきます。

昨年5月に議会議長に就任させていただきました児玉洋一です。
日ごろから山北町議会に対し、温かいご支援ご協力を賜りまして誠にありがとうございます。

本来であれば、1月24日から2週間にわたり、町内6か所をめぐって議会報告会・車座集会を開催し、町民の皆さんとの対話をする予定でしたが、新型コロナウイルスの影響により、本年もやむなく中止せざるを得なくなりました。今回の議会報告会・車座集会の参加予約をいただいた方、開催を楽しみにされていた方々には大変申し訳なく思っております。

しかし議会も新体制となり、コロナ禍であっても委員会活動をはじめ、様々な取り組みをしてまいりました。そこで、総務環境常任委員会・福祉教育常任委員会の2つの常任委員会と、議会のあり方検討委員会の活動報告を、町内全戸へ「議会活動レポート2021」として配布することといたしました。また、今回初の試みですが、活動報告を動画でも配信中です。ウィズコロナ・アフターコロナを見据え、議会活動もこれまでと同じではなく新たな取り組みを積極的に進めていく所存です。

先行きが不透明な状況が続きますが、町民の皆さまにおかれましては引き続き感染防止対策を講じながら、健康でお過ごしいただければと思います。早いうちにまた皆さまと直接お会いしてお話しできることを楽しみにしております。



議長 児玉 洋一

議長のメッセージ
動画はこちらから



広報広聴委員会
富田 陽子 委員長

委員長のメッセージ
動画はこちらから



残念ながらこのような形での報告になってしまいましたが、今後もコロナだからすべて中止ではなく、新しい形でできる可能性を模索しながら進めていきたいと考えております。

この「議会活動レポート2021」及び録画配信をご覧いただき、ご感想やご意見をいただけたら嬉しいです。

今年中には、定例会の一般質問を録画で配信し、議場に足を運ばなくてもパソコンやスマートフォンから観る事ができるよう準備を進めております。

また、車座集会やおしゃべりカフェの部分もデジタルを活用し、コロナで途絶えることのないよう取り組んでいきたいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

総務環境 常任委員会

人口減少を食い止めるために

委員長のメッセージ
動画はこちらから



当委員会では、長年の課題である人口減少の対策について調査研究を進めています。
急激な人口減少のスピードに少しでも歯止めをかけ持続可能な町の存立を目指し継続的に活動しています。
人口流出の原因には、交通の便、買い物不便、働く場が少ないなどの生活利便性の不足や鳥獣被害等による営農意欲の減退などが考えられます。
これらの中から、令和3年度と4年度は、次の**3つのテーマ**に絞り調査研究を進めています。



瀬戸 伸二 副委員長
堀口 恵一 委員
石田 照子 委員(副議長)
山崎 政司 委員長
瀬戸 恵津子 委員
瀬戸 顯弘 委員
遠藤 和秀 委員

1 新東名スマートIC 建設に伴うまちづくり

(仮称) 山北スマートICを拠点とした南北交通軸の延伸計画や周辺土地利用計画について調査研究を進めています。

主な活動

- ・ 県道76号山北藤野線・犬越路林道の現地調査
- ・ 南北交通軸延伸に向けた相模原市への行政視察
- ・ IC周辺土地利用計画について担当課と意見交換



スマートIC周辺土地利用計画の早期開示を継続要望していく



デマンドタクシーが町の新しい交通手段となるか。
利用者からは継続要望の声も高い。

2 町内公共交通の整備

清水・三保地区で実施したデマンドタクシー試行運行を参考に、この先の町内公共交通整備の調査研究を進めています。

主な活動

- ・ デマンドタクシー試行運行について担当課と意見交換
- ・ デマンドタクシー利用者に対するヒアリング

3 鳥獣被害対策

野生動物やヤマビル等の被害実態調査や助成制度の拡充及び、松田町に建設されるジビエ加工処理施設の広域運用について調査研究を進めていきます。

主な活動

- ・ 獣害被害の実態、助成制度について担当課と意見交換
- ・ 広域連携によるジビエ加工処理施設整備に向けた調査



鳥獣被害は営農意欲減退の要因。助成制度の拡充やジビエと共に、もっと根本的な対策と知識が必要。

福祉教育 常任委員会

次代を担う子どもたちのために



和田 成功 委員長
熊澤 友子 委員
鈴木 登志子 委員
清水 明 委員
富田 陽子 副委員長
府川 輝夫 委員
児玉 洋一 委員(議長)

委員長のメッセージ
動画はこちらから



当委員会では、「子どもにやさしいまちづくり」と「東山北1000まちづくり基本計画」の2つのテーマを掲げ、活動しています。

継続課題であった放課後児童クラブ(学童保育)や令和4年度から始まる「0歳から15歳までの一貫教育・保育」について、次代を担う子どもたちがより良い環境で過ごせるよう事業運営について調査研究を進めています。

また、東山北周辺整備として水上地区・尾先地区の土地利用やこの先の人口増加に向けた取り組みについて調査研究に努めていきます。

1 子どもにやさしいまちづくり

令和3年10月から民間委託となった放課後児童クラブの運営状況や0歳から15歳までの一貫教育・保育の事業について、先進地を参考に町の特色を活かした内容になるように、調査研究に取り組んでいます。

主な活動

- ・放課後児童クラブ(学童保育)の民間委託と行政連携の調査
- ・0歳から15歳までの一貫教育・保育事業開始に際し先進地(秦野市)への行政視察



子どもたちの笑顔は町の宝!

適切な運営が図られるように官民連携について定期的な調査も必要。



みずかみテラス完成イメージ
(令和4年9月オープン予定)

周辺地区の今後の土地利用が東山北エリア開発の大きな柱。

2 「東山北1000 まちづくり基本計画」

東山北駅周辺や水上住宅整備、尾先地区の計画など、生活利便性向上と移住定住促進事業に関して、進捗確認に努めるとともに、東山北エリアに1000人増やす取り組みについて調査研究を進めていきます。

主な活動

- ・水上住宅整備事業に関する担当課との意見交換
- ・水上地区、尾先地区周辺土地利用及び向原保育園の今後のあり方について担当課との意見交換

議員定数 削減へ

議会のあり方 検討委員会

当委員会では、令和2年4月に「議会の見える化・見える化2020」を策定し、「定数問題等」「次世代育成等」「ICT化」の3つの小委員会を中心に議会活動の更なる活性化に向けて活動しています。

特に議員定数については、議会アンケートやおしゃべりカフェなどの町民対話を踏まえ、様々な視点から全体で検討を進めてきた結果、**定数削減**をする方針としました。

令和4年3月の議会定例会により最終決議がされる予定です。

委員長のメッセージ
動画はこちらから



和田 成功 副委員長



遠藤 和秀 委員長

議員定数を考える4つの視点

- 1 民意の吸収・監視機能
- 2 議会運営と委員会運営
- 3 議員のなり手不足
- 4 町民の声



全体委員会や外部講師による研修会を通じて議員間討議を重ねてきました。最適な議員定数はどうあるべきか？現状の議会機能維持から強化へ。

小委員会の活動

定数問題等 小委員会

- ・議会アンケート調査の実施
- ・政務活動費等の検討



アンケートへのご協力
ありがとうございました

次世代育成等 小委員会

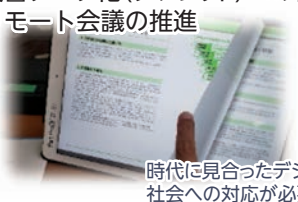
- ・議員のなり手不足対策について
- ・山北高校等との交流・連携



山高生と園児との交流

ICT化 小委員会

- ・議会インターネット録画配信の検討
- ・文書データ化(タブレット)への検討
- ・リモート会議の推進



時代に見合ったデジタル
社会への対応が必要

令和元年より始めた「おしゃべりカフェ」は、多くの皆様の参加を得て様々なご意見、ご提言を行政に申し入れることができました。嬉しいことにこの活動が早稲田大学マニフェスト大賞に入賞し、他市町村議会からも注目されています。

これからも「おしゃべりカフェ」、「出張おしゃべりカフェ」を通してご意見、ご要望を行政に提言して参る所存です。

皆様のご参加をお待ちしております。



広聴分科会
瀬戸 伸二 分科会長

皆さまからのご意見をお聞かせください

問合せ／議会事務局 ☎75-3653
mail: gikai@town.yamakita.kanagawa.jp